

# 初日の午後の議論から

県民健康調査

ご協力いただき  
県民を  
増やすには

# 県民健康調査への エンロールメント

どうするとよいのか？

保育施設は何が貢献できるか？

**そもそも調査はどうあるべき？**

調査の位置づけ  
見守り？  
科学的な知見を得る？

そもそも調査は  
どうあるべき？

## 検診の意義の理解？

調査への受診支援には、  
どのような情報が有用？

保育施設が貢献できることは？

- 受けたかどうか
- 結果がどう説明されているのか  
を保育施設等も把握できているとよい？

そもそもこのようなことの  
検討の場は？

協力したいが  
負担が増えて  
しまうのでは...

# 調査の質 vs 行政サービス

個人別の追跡データの方が  
質はよいが...

精密検査での細胞診後は保険診療  
となるがそのことが知られていなさそう...

科学的な調査研究  
としてだけではなく  
行政サービスとして  
も行う必要がある

実態を知る  
判断材料を提供してもらおう

# 困ったときの気軽な相談相手 誰かいますか？

- 所内で相談
- 医師（医療機関内保育施設の場合）
  - 園医
  - その他の医師（放射線科医）

# 研修会をどうする？

何をより学びたいですか？

1. 放射線の基礎
2. 現場での放射線問題
3. 県民健康調査
4. 子供の発達・遊び支援
5. 他の施設の取り組み
6. メンタルヘルス
7. コミュニケーション
8. 行政の施策

その他、研修に望むことは？

研修で学んだことを  
園内で伝えるのが  
大変...